

【機能形態学】

1)

1:核 2:ミトコンドリア 3:リソソーム 4:リボソーム 5:粗面小胞体 6:ゴルジ体
7:アデニン 8:チミン 9:グアニン 10:シトシン 11:ヒストン 12:転写 13:翻訳
14:アデニン 15:ウラシル 16:グアニン 17:シトシン 18:体細胞 19:S 20:M
21:減数

2)

1:心筋 2:横紋筋 3:上がる 4:下がる 5:不随意筋 6:刺激伝導系 7:洞房結節
8:房室結節 9:ヒス束 10:プルキンエ線維 11:大静脈 12:右心房 13:右心室
14:肺動脈 15:肺静脈 16:左心房 17:左心室 18:大動脈 19:大動脈, 肺静脈
20:大静脈・肺動脈 21:心房の脱分極(興奮) 22:心室の脱分極(興奮)
23:心室の過分極(再分極・弛緩) 24:赤 25:黒 26:黄 27:緑 28:第I誘導
29:第II誘導 30:第III誘導 31:延髄 32:動脈管索 33:静脈管索 34:卵円窩
35:膀胱円索 36:肝円索 37:耳下腺リンパ節 38:下顎リンパ節 39:浅頸リンパ節
40:腋窩リンパ節 41:浅鼠経リンパ節 42:膝窩リンパ節 43:腸骨下リンパ節

3)

1:ネフロン(腎単位) 2:腎小体 3:尿細管 4:糸球体 5:ボーマン嚢 6:尿管
7:尿道 8:移行上皮 9:タンパク質 10:バソプレシン 11:下垂体後葉 12:アルドステロン
13:副腎皮質(球状帯) 14:エリスロポエチン

4)

1:気管 2:気管支 3:7 4:肺胞 5:ガス交換 6:横隔膜 7:外肋間筋 8:内肋間筋
9:食道裂孔 10:大動脈裂孔 11:大静脈孔 12:延髄

5)

1:副腎皮質刺激ホルモン放出ホルモン 2:甲状腺刺激ホルモン放出ホルモン
3:性腺刺激ホルモン放出ホルモン 4:成長ホルモン 5:プロラクチン 6:副腎皮質刺激ホルモン
7:甲状腺刺激ホルモン 8:卵胞刺激ホルモン 9:黄体形成ホルモン 10:オキシトシン
11:バソプレシン 12:甲状腺ホルモン(サイロキシン) 13:単層立方 14:カルシトニン
15:下げる 16:パラソルモン 17:上げる 18:アドレナリン 19:ノルアドレナリン
20:球状帯 21:束状帯 22:網状帯 23:アルドステロン 24:コルチゾール
25:ランゲルハンス島 26:グルカゴン 27:インスリン

6) ※解答の番号が変になっていました

1:脳 2:脊髄 3:大脳 4:小脳 5:間脳 6:中脳 7:延髄 8:橋 9:脳幹
10:灰白質 11:白質 12:灰白質 13:白質 14:硬膜 15:クモ膜 16:軟膜
17:クモ膜下腔 18:脈絡叢 19:第三脳室 20:中脳水道 21:第四脳室 22:感覚
23:運動 24:アセチルコリン 25:交感 26:副交感 27:節前線維(節前ニューロン)

28：節後線維（節後ニューロン） 29：アセチルコリン 30：ノルアドレナリン 31：アセチルコリン
32：アセチルコリン 33：散瞳 34：抑制 35：拡張 36：上昇 37：上昇 38：収縮

※副交感神経⇒33：縮瞳 34：亢進 35：収縮 36：低下 37：低下

※この後からおかしくなっています

38：反射 39：反射弓 40：伸張反射 41：屈曲反射 42：膝蓋腱反射 43：大腿四頭
44：背側 45：腹側

6)

1：表皮 2：真皮 3：皮下組織 4：角質細胞層 5：顆粒細胞層 6：有棘細胞層 7：基底細胞層
8：ターンオーバー 9：20～30 10：エクリン汗腺 11：アポクリン汗腺 12：皮脂腺

7)

1：血球 2：血しょう 3：赤血球 4：白血球 5：血小板 6：血清 7：ヘモグロビン
8：鉄 (Fe) 9：セントラルペーラー 10：鳥類 11：爬虫類 12：好中球 13：好酸球
14：好塩基球 15：分葉している 16：分葉している 17：寄生虫 18：分葉し 19：E
20：I 21：単球 22：分葉していない 23：マクロファージ 24：抗原提示 25：B細胞
26：T細胞

※血液凝固→番号おかしいです

6：フィブリン 7：プロトロンビン 8：トロンビン 9：フィブリノーゲン 10：カルシウム (Ca)
11：肝臓 12：K (2, 7, 9, 10) 13：線溶系 14：プラスミノーゲン 15：プラスミン
16：フィブリン分解産物

【繁殖学】

1：前立腺 2：膨大部腺 3：尿道球腺 4：精細胞 5：セルトリ細胞 6：ライディッツヒ細胞
7：双角子宮 8：重複子宮 9：単一子宮 10：単発情 11：落ち着きがなくなる 12：発情出血
13：排尿回数が増える 14：オスを許容する 15：外陰部の腫大 16：フェロモンでオスを引きつける
17：下垂体前葉 18：卵胞刺激ホルモン 19：エストロゲン 20：黄体形成ホルモン (LH)
21：LH サージ 22：排卵 23：黄体 24：プロゲステロン 25：妊娠の成立と維持 26：交尾排卵動物
27：ウサギ 28：フェレット 29：ハリネズミ 30：卵管 31：着床 32：約2カ月 (64日)
33：約2カ月 (67日) 34：25 35：20 36：30 37：25 38：45 39：40 40：第1期
41：第2期 42：第3期

※ここから番号がずれます

44：食欲 45：巣作り行動 46：直腸温 47：帝王切開 48：移行抗体 49：帯状胎盤 50：初乳
51：G 52：遺伝 53：顕性 (優性) 54：不顕性 (劣性) 55：常染色体不顕性 (劣性) 遺伝
56：性染色体

※ここから番号がずれます

56：XY 57：XX 58：伴性遺伝 59：限性遺伝

【動物病理学】

1：変性 2：脂肪変性 3：脂肪肝 4：萎縮 5：水頭症 6：圧迫性萎縮 7：壊死

8：凝固壊死 9：融解壊死 10：脳 11：脊髄 12：アポトーシス 13：肥大 14：増生
15：再生 16：化生 17：異形成 18：充血 19：虚血 20：脳 21：うっ血
22：浮腫（水腫） 23：ヘモジデリン 24：ヘモグロビン 25：ビリルビン 26：黄疸
27：メラニン 28：ショック 29：低血圧 30：可視粘膜蒼白 31：低体温 32：心拍上昇
33：呼吸促拍 34：血栓症 35：赤色血栓 36：白色血栓 37：硝子血栓
38：播種性血管内凝固（DIC）

【動物薬理学】

1：門脈 2：初回通過効果 3：経口 4：吸収 5：分布 6：代謝 7：排泄 8：薬物動態
9：初回通過効果 10：脂溶性 11：酸 12：半減期 13：1 2 14：肝臓 15：シトクロム P450
16：アセチル化抱合 17：グルクロン酸抱合 18：腸肝循環 19： β ラクタム系 20：ペニシリン
21：セフェム（セファロsporin） 22：（ニュー）キノロン 23：関節障害 24：アミノグリコシド
25：腎毒性 26：聴覚・平衡感覚 27：歯（エナメル質）の褐色変性 28：ビシクリスチン
29：メトトレキサート 30：フルオロウラシル 31：シクロホスファミド 32：ドキシソルビシン
33：シスプラチン 34：無菌性出血性膀胱炎 35：心

【感染症学】

- 1)
- 1：感染源 2：感染経路 3：感受性宿主
- 2)
- 1：コア 2：カプシド 3：ヌクレオカプシド 4：エンベロープ 5：パルボ 6：アデノ
7：カリシ 8：ノロ
- 3)
- 1：細胞小器官 2：細胞壁 3：グラム 4：紫 5：赤 6：球菌 7：桿菌 8：らせん菌
9：リケッチア 10：クラミジア
- 4)
- 1：線虫 2：胎盤 3：乳汁 4：ミクロフィラリア 5：蚊 6：第3期幼虫 7：右心室
8：肺動脈 9：イベルメクチン 10：コリー 11：吸虫 12：カエル 13：ヘビ
14：マンソン裂頭条虫 15：ノミ 16：条虫 17：プラジクアンテル 18：人獣共通感染症
19：妊婦 20：マダニ 21：赤血球 22：低く 23：雌雄ともに 24：完全変態 25：不完全変態
26：猫ひっかき病 27：ペスト 28：6 29：8 30：クリミア・コンゴ出血熱，日本紅斑熱，SFTS，
ライム病，Q熱，バベシア症など
- 5)
- 1：自然免疫 2：獲得免疫 3：液性免疫 4：細胞性免疫 5：好中球 6：マクロファージ
7：ヘルパーT細胞 8：抗原提示 9：形質細胞 10：抗体 11：アレルギー 12：肥満 13：E
14：犬アトピー性皮膚炎 15：免疫介在性溶血性貧血（IMHA） 16：落葉状天疱瘡

【動物看護学概論】

1: アセスメント 2: 動物看護診断 3: 動物看護計画 4: 動物看護実践 5: 動物看護評価
6: 犬, 猫, その他政令で定める動物 (愛玩鳥) (→オウム科, カエデチョウ科, アトリ科)
7: 農林水産省 8: 環境省

【関係法規】

1)
1: 牛, 馬, 豚, めん羊, 山羊, 犬, 猫, 鶏, うずら, その他政令で定める動物 (愛玩鳥) 2: できない
3: 8 4: 3 5: 胸部 6: 腹部 7: 5 8: 時間 9: 距離 10: 遮へい

2)
1: 農林水産省 2: 家畜伝染病 3: 届出伝染病 4: レプトスピラ症

3)
1: フード名 2: 原材料 3: 原産国 4: 賞味期限 5: 事業者名 6: 住所

4)
1: 厚生労働省 2: 南米出血熱, 天然痘, マールブルグ病, クリミア・コンゴ出血熱, ラッサ熱, エボラ出血熱, ペスト 3: サル 4: プレーリードッグ 5: タヌキ 5: タヌキ 6: ハクビシン
7: イタチアナグマ 8: コウモリ 9: ヤワゲネズミ

3)
1: 90 2: 30 3: 市町村長 4: 鑑札 5: 注射済票 6: 犬 7: 猫 8: アライグマ
9: キツネ 10: スカンク

4)
1: 毒薬 2: 区別して 3: 必要である 4: 区別し 5: 必要ない
6: 他の薬剤と区別し施錠できる堅固な設備内で保管 7: 台帳 (帳簿) 8: 2 9: モルヒネ
10: フェンタニル 11: ケタミン

5)
1: 環境省 2: 飼育下にある哺乳類, 鳥類, 爬虫類 3: 90 4: 30 5: 30 6: 8
7: 社会化期

6)
1: 飼育 2: 運搬 3: 輸入 4: アライグマ, カミツキガメ, ウシガエル, キョンなど
5: ワシントン条約 6: 商用 7: ラムサール条約

【公衆衛生】

1)
1: 人獣共通感染症 2: ノミ 3: パスツレラ菌 4: カプノサイトファーガ 5: ラブド 6: 100
7: 哺乳類 8: 咬傷 9: 清浄国 10: らせん菌 11: げっ歯類 12: 家畜伝染病予防法
13: クラミジア 14: 偏性細胞内寄生菌 15: 猫ひっかき病 (人獣), ペスト (人獣), 瓜実条虫

- 16: デング熱, 日本脳炎, ウエストナイル熱, リフトバレー熱, 黄熱, フィラリア, マラリアなど
17: クリミア・コンゴ出血熱, SFTS, ライム病, Q熱, ダニ媒介性脳炎, 日本紅斑熱, バベシア病など
18: 異常プリオン蛋白 19: 牛トレーサビリティ法 20: スタンダードプリコーション
21: 清浄度ゾーンニング 22: パンデミック

2)

- 1: 細菌性毒素型 2: エンテロトキシン 3: 細菌性感染型 4: ノロウイルス 5: 持たない
6: グルタルアルデヒド 7: 次亜塩素酸ナトリウム 8: 冬場 9: アニサキス 10: テトロドトキシン
11: アフラトキシン

3)

- 1: 水俣病 2: 新潟水俣病 3: イタイイタイ病 4: 四日市ぜんそく 5: 有機 (メチル) 水銀
6: カドミウム 7: 二酸化硫黄 8: 地球温暖化 9: オゾン層の破壊 10: 生物多様性の減少
11: 熱帯雨林の減少 12: 海洋汚染 13: 砂漠化 14: 酸性雨 15: 有害廃棄物の越境
16: 医療廃棄物 (感染性廃棄物) 17: 感染性産業廃棄物 18: 感染性一般廃棄物
19: 血液, 血液検査廃液, 先の鋭利なもの (注射針, メスの刃など)
20: 血の付いたガーゼ, 臓器など 21: バイオハザードマーク 22: 液体のもの 23: 個体のもの
24: 先端の鋭利なもの

【動物福祉・倫理】

- 1: 動物福祉 (アニマル・ウェルフェア) 2: Replacement (代替) 3: Reduction (削減)
4: Refinement (苦痛軽減) 5: 飢えと渇きからの 6: 不快からの 7: 痛み, けが, 病気からの
8: 正常な行動を発現する 9: 恐怖と苦痛からの 10: 動物愛護 11: 仏教
12: 動物の権利 (アニマル・ライツ) 13: ベジタリアン 14: ヴィーガン

【動物行動学】

1)

- 1: 個体維持行動 2: 摂食 (飲水) 行動 3: 排泄行動 4: 身づくろい行動 5: 休息行動
6: オオカミ 7: 集団 (群れ) 8: 雑食性 9: リビアヤマネコ 10: 単独 11: 少量頻回
12: 肉食性 13: マーキング 14: 未去勢 15: アンドロゲン (テストステロン) 16: 移行
17: 社会化 18: 5 6

2)

- 1: 馴化 2: 感作 3: 脱感作 4: 古典的条件付け 5: オペラント条件付け 6: 正の
7: 強化子 8: 問題行動 9: 攻撃行動 10: 社会化 11: 分離不安 12: クロミプラミン

【比較動物学】

1)

- 1: オオカミ 2: 牧羊犬 3: 猟犬 4: リビアヤマネコ 5: ウサギ (重歯) 6: 交尾排卵
7: 重複子宮 8: 30日 9: 常生歯 10: 不整咬合 11: 偽好酸球 12: 交尾排卵
13: インスリノーマ 14: 2 15: 冬眠 16: 雑食性 17: 眼球突出 18: 不完全性周期
19: 16~18日 20: 完全性周期 21: 73日 22: ビタミンC

2)

1: 偶蹄 2: 周年 3: 自然排卵 4: 双角子宮 (両分子宮) 5: 多胎盤 (叢毛性胎盤) 6: 280
7: 4 8: 反芻 9: 円盤結腸 10: ホルスタイン 11: 奇蹄 12: 季節 13: 自然排卵
14: 長日 15: 双角子宮 16: 散在性胎盤 17: 336日 18: 胆嚢 19: 重複結腸 20: 双角子宮
21: 散在性胎盤 22: 114 23: 円錐結腸 24: ハンプシャー 25: バークシャー

※めん羊・山羊の番号おかしい

13: 季節 14: 自然排卵 16: 双角子宮 17: 多胎盤 (叢毛性胎盤) 18: 150 19: 8 20: ウマ
21: シカ 22: ラット

3)

1: 犬 2: 猫 3: オウム 4: カエデチョウ 5: アトリ 6: 鳥目 7: 卵管采 8: 含気骨
9: 横隔膜 10: 肺胞 11: 鳴管 12: そ嚢 13: 腺胃 14: 筋胃

【臨床看護学】

1: 毛細血管再充満時間 (CRT) 2: 頸静脈 3: 橈側皮静脈 4: 外側伏在静脈 5: 細い
6: アセスメント 7: 動物看護診断 8: 動物看護計画 9: 動物看護実践 10: 動物看護評価
11: SOAP 12: 主観データ (Subjective) 13: 客観データ (Objective) 14: 評価・診断 (Assessment)
15: 計画・治療 (Plan)

1)

1: 歯垢 2: 歯石 3: 巨大食道症 4: 吐出 5: 立位 6: 肝リポドーシス
7: 門脈体循環シャント 8: アンモニア (NH₃) 9: 肝性脳症 10: 外耳 11: 中耳 12: 内耳
13: 耳血腫 14: 捻転斜頸 15: 眼振 16: 角膜潰瘍 17: フルオレセイン 18: 水晶体
19: 緑内障 20: シルマー涙試験 21: 表皮 22: 真皮 23: 皮下組織 24: ウッド灯
25: 犬小胞子菌 26: 石膏状小胞子菌 27: 毛瘡白癬菌 27 (ズレました): 鋭匙 28: 3
29: E 30: キャバリア, チワワ, マルチーズなど 31: うっ血 32: 肺水腫 33: 猫 34: 肥大
35: 大動脈血栓症 36: 白色血栓 37: 心室中隔欠損 38: 大動脈騎乗 39: 肺動脈狭窄
40: 右心室肥大 41: 短頭種気道症候群 42: BUN (血中尿素窒素) 42: Cre (クレアチニン)
43: 多飲多尿 44: エリスロポエチン 45: 低 46: 低 47: ストルバイト 48: シュウ酸カルシウム
49: [47] 50: マグネシウム (Mg) 51: 犬 52: ラットテイル 53: 猫 54: ヨウ素 (I)
55: 副腎皮質機能亢進症 56: コルチゾール 57: 下垂体 58: 副腎 59: 副腎皮質刺激ホルモン
60: 多飲多尿 61: 脱毛 62: 腹部膨満 63: 糖尿病 64: インスリン 65: 多飲多尿 66: 白内障
67: 低血糖 68: 潜在精巣 69: 会陰ヘルニア 70: 前立腺肥大 71: 肛門周囲腺腫 72: 1:1
73: 悪性 74: プロゲステロン 75: 椎間板 76: 椎間板ヘルニア 77: 軟骨異栄養性犬種 78: 髄核
79: 線維輪 80: ハンセン I 型 81: ハンセン II 型 82: 前方変位 83: 脛骨圧迫試験
84: 脛骨前方引出兆候 (ドロワーサイン) 85: 屈曲 86: 股関節形成不全 87: モンロー・ウォーク
88: オルトラニサイン 89: ヴェルポースリング法 90: エーマースリング法 91: 内方 92: 外方
93: III

2)

1: 生ワクチン 2: 不活化ワクチン 3: 液性 4: 細胞性 5: 長時間 6: 病原性復帰

7: 液性 8: 短い 9: アジュバンド 10: アナフィラキシー 11: I 12: E

3)

1: 滅菌 2: 高圧蒸気滅菌 3: エチレンオキシドガス 4: 消毒 5: クロルヘキシジン
6: 塩化ベンザルコニウム 7: 次亜塩素酸ナトリウム 8: エタノール 9: ポピドンヨード
10: グルタルアルデヒド 11: パルボ 12: アデノ 13: カリシ 14: ノロ 15: 金属
16: ゴム 17: 有機物

4)

1: タマネギ 2: チョコレート 3: エチレングリコール 4: ブドウ 5: キシリトール
6: 可視粘膜蒼白 7: 低体温 8: 心拍上昇 9: 呼吸促拍

5)

1: 炭水化物 2: タンパク質 3: 脂質 4: ビタミン 5: ミネラル 6: アミラーゼ 7: 毛細血管
8: グリコーゲン 9: ペプシン 10: トリプシン 11: 毛細血管 12: 必須アミノ酸 13: タウリン
14: リパーゼ 15: 脂肪酸 16: グリセリン (モノアシルグリセロール) 17: 胆汁 18: リンパ管
19: 必須脂肪酸 20: リノール酸 21: アラキドン酸 22: ビタミン A 23: ビタミン D
24: ビタミン E 25: ビタミン K 26: ボディ・コンディション・スコア (BCS) 27: 基礎エネルギー要求量
28: 安静時エネルギー要求量 29: 維持エネルギー要求量 30: 1日エネルギー要求量
31: 総エネルギー量 32: 可消化エネルギー量 33: 代謝エネルギー量 34: 尿中排泄エネルギー量
35: 正味エネルギー量 36: 低ナトリウム食 37: 低蛋白・低リン食 38: 低炭水化物食 39: 低蛋白質食
40: マグネシウム (Mg) 制限食 41: ヨウ素 (I) 制限食

6)

1: 全血球計算 (CBC) 2: 血液生化学検査 3: 凝固系検査 4: 血清 5: Jamsidi 針 (骨髄生検針)
6: 全身麻酔 7: ニューメチレンブルー/ライトギムザ 8: 時間 9: 距離 10: 遮へい 11: 胸部
12: 腹部 13: 5

※ここから番号がずれます

12: 肺 13: 最大吸気時 14: 最大呼気時 15: 硫酸バリウム 16: (経口) ヨード系造影剤
17: イオン性ヨード 18: 非イオン性ヨード 19: スパイナル針 20: 大槽 21: 尾側部腰椎間
22: クモ膜下腔 23: 全身麻酔 24: 食道 25: 胃 26: 十二指腸 27: 結腸 28: ホルマリン液
29: X線 30: ある 31: 磁気 32: ない 33: MRI 検査 34: 丸針 35: 角針 36: 太い
37: ASA 38: 健康で鑑別できる疾患がない 39: 軽度の全身性疾患 40: 重度の全身性疾患
41: 生命にかかわる重度な全身性疾患 42: 手術の有無にかかわらず 24 時間以内に死亡する
43: 前投薬 44: 気管挿管 45: マルチモーダル鎮痛 46: クロスマッチテスト
47: クエン酸ナトリウム

7)

1: 一次治癒 2: 二次治癒 3: 遷延性一次治癒 4: 表面的剥離創の再生治癒 5: 出血凝固期
6: 炎症期 7: 増殖期 8: リモデリング期 9: デブリードマン 10: ドレナージ
11: ロバート・ジョーンズ包帯 12: エーマースリング法 13: ヴェルポースリング法

8)

1：マッサージ療法 2：運動療法 3：物理療法 4：疼痛 5：関節可動域 6：筋力